

電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	露語第一(再履)		
英文授業科目名	Elementary Russian I		
開講年度	2006年度	開講年次	2年次
開講学期	3学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目 I I		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	熊野谷 葉子		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ
nakagawa-kumanoya@cnc.jp	

<b>【主題および達成目標】</b>
ロシア語の文字に慣れることと簡単な挨拶から始め、ロシア語の発音と文法の基礎を丁寧に勉強していきます。学期の終わりには、ごく簡単な会話を暗記し、動詞類と名詞類がどんな仕組みで変化するのが分かり、曲りなりにも辞書がひけるようになるのが目標です。

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
なし

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
なし

<b>【教科書等】</b>
教科書：桑野隆『はじめてのロシア語』（白水社）
辞書：露和辞典なら何でもかまいませんが、初心者には、米重文樹『パスポート初級露和辞典』（白水社）、『博友社ロシア語辞典』が使いやすいでしょう。

## 電気通信大学 平成18年度シラバス

### 【授業内容とその進め方】

基本的に、教科書に沿ってロシア語の文法を勉強しますが、それとは別に、映像教材やプリントを使って会話や口語的な表現を学びます。毎回授業の最後の10分ほどを使って、その日の内容に関する小テストを行い、また少量の宿題を出して、こまめに復習するようにします。

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

- ・いかなる理由であれ、出席率が半分に満たない学生には単位取得は認めません。
- ・授業のたびに小テストを行い、その平均点と学期末試験の成績を合わせて、総合成績とします。

### 【オフィスアワー：授業相談】

- ・授業内容に関する質問はその場でしてください。
- ・授業と直接関係しない質問や、授業の流れを妨げるかもしれないと思われる質問に関しては、授業後やメールでも受け付けます。

### 【学生へのメッセージ】

ロシア語はアルファベットがとっつきにくいかもしれませんが、それだけに、辞書がひけるようになると達成感があって面白いと思います。映像や音声資料をなるべく多く使って、ロシアの文化や社会に関する情報も盛り込みながら、楽しく勉強しましょう。

### 【その他】